

# 議会だより

2023年7月中旬発行

梶原正憲

☎ 44-4719

📞 090-5389-9936

今年も早いもので6か月が過ぎ、庭先の向日葵や朝顔が日に日に背を伸ばす時節となり、皆様にはお変わりなく元気にお暮らしのこととお慶び申し上げます。

9月と10月開催の「燃える感動かごしま国体・鹿児島大会」まで90日を切りました。鹿屋市においては、ローイング(ボート)(会場・輝北ダム)、成年女子バレー(会場・串良平和アリーナ)、自転車(ロードレース)(会場・大隅広域特設コース)が開催されます。

このことは、スポーツ振興並びに健康増進と体力向上及び地域文化・経済の発展などにつながり、「希望に満ち、思い出に残る」大会になるように祈念すると共に、5月28日開催された、「スポーツ吹き矢」のデモンストレーションに同僚

議員と参加しました。引き続き、選手をはじめ皆様による、気運醸成を図り、競技の円滑運営や鹿屋市民の「おもてなし」により、大会が成功裏に終わりますように尽力して参りましょう。

感染症の見直しで新型コロナウイルスは、5類引き下げとなりましたが季節性インフルエンザとの同時流行が拡大しているようであります。高齢者や基礎疾患のある方のワクチン接種(私は6回目接種済)や手洗い、手指消毒、換気など感染防止対策を継続して参りましょう。

気候変動による線状降水帯の発生が、大雨や集中豪雨により道路冠水、河川の氾濫、土砂災害など大きな災害ニュースを聞くと私は、平成30年7月の熊本豪雨、令和2年7月の西日本豪雨を思い起こします。

また、30年前(平成5年8月6日)鹿児島出張を終え、帰宅後のニュースで甲突川の氾濫による新上橋・武之橋の流出、竜ヶ水地区の土砂災害などの鹿児島水害(死亡48名・浸水家屋14000棟)の情報を聞き身震いをしたことを覚えております。災害に対しては日頃からの備えと早めの安全確保が必要であります。「自分の命は、自分で守る」意識を持ち、災害情報の把握やハザードマップの確認等をしておきましょう。

さて、鹿屋市議会6月定例会は、6月9日から30日までの22日間開催されました。

中西市長は、社会経済情勢や国・県等の動向を踏まえ、総合計画をはじめ各分野の個別計画等を着実に推進し、“もっと元気な、もっと豊かな、もっと住みやすい「未来へ大きく羽ばたくまち、かのやの実現」に具体的に取り組んでいる。特に「人口減少対策ビジョンの実現」「第二次かのや農業・農村戦略ビジョン等の実現」「コンパクトシティの実現」「脱炭素社会・デジタル社会の実現」を重点的に取り組んでいることなどの市政運営状況を報告すると共に、「エネルギー・食料品価格等への高騰支援対策」を含む補正予算等の提案説明を行ないました。

一般質問には代表(1会派)・個人(15名)登壇し、市民の声を踏まえ、多岐にわたり当局の見解を質しました。

所感として、①工業団地(串良細山田)については、土地の範囲や時期など県と協議中、法規制、自然・社会条件、インフラ整備状況の調査及び整理や分譲用地・区画道路・調整池の配置、分譲開始時期を含めて基本計画の策定を進める。企業誘致には、電子関連企業、食品関連企業や物流関連企業など念頭にあるとの答弁を理解しつつ、将来の鹿屋・大隅地域の浮揚基盤であることから政治力を結集して中西市長の時代に完成の目途がたつように尽力してほしい。

②市畜産環境センターの運用廃止に伴う、東原町内での個別処理施設については、建設周辺の住民の反対があったことから建設断念が表明され、JA鹿児島肝属を中心に新たな予定地の選定が行われるが、今回の事例を教訓に関係団体や周辺町内会等との事前協議・連携と既存の豚舎における環境対策も進めてほしい。



スポーツ吹き矢のデモンストレーション

令和5年度

「議員と語る会」開催

議会報告やテーマを決めた意見交換会などを行う「議員と語る会」を次のように開催します。

10月17日(火)	高隈地区交流促進センター	文教福祉委員会	・地域福祉について
10月18日(水)	吾平振興会館	総務市民環境委員会	・人口減少について
10月19日(木)	リナシティかのや	産業建設委員会	・消防分団について ・商店街の活性化について

# 令和5年度鹿屋市一般会計補正予算(第3号・第4号)702,750千円 概要

国の「補助金等の決定を受けて実施する事業」や「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者や事業者の支援に要する経費を計上され審議の結果、可決しました。

## (第3号補正予算額 254,369千円) (主なる事業)

### (1) 国の補助金等の決定を受けて実施する事業・・・111,491千円

#### ① 脱炭素推進事業・・・補正予算額 32,883千円

公共施設への太陽光発電設備・太陽熱温水設備を購入すると共に、市民の自家消費型太陽光発電設備・蓄電池設備の設置に要する経費の一部を支援することにより、「ゼロカーボンシティかのや」を推進する。

- ・公共施設である「湯・遊ランドあいら」、「北部・南部学校給食センター」(R6年度)「鹿屋女子高・保健相談センター」(R7年度)、「産業支援センター」(R8年度)の設備設計予算(6件・9,363千円)
- ・市民向け自家消費型太陽光設備・蓄電池の設置補助(R5年からR9年度まで)  
補助金 太陽光 70千円/kw(上限10kw) 蓄電池 1/3(上限10kw)

(R5年度は、先着順に約30件・予算23,520千円)

#### ② 集落ネットワーク形成支援事業・・・補正予算額 15,000千円

継続的な集落の維持・活性化を目指すため、地域コミュニティによる住民生活支援や新たな地域の「なりわい創出」に向けた活動を支援する。

- ・みなと市場復活・空き家風通し隊プロジェクトを古江町内会・鹿屋市漁協が実施する。

#### ③ 資源リサイクル畜産環境整備事業・・・補正予算額 59,408千円

市畜産環境センター利用農家の「家畜排泄物自己処理施設」の整備促進により、畜産対策を推進する。

(総事業費 213,275千円)

- ・(有)輝北ファーム…浄化処理施設・堆肥化処理施設整備他(約3,000頭飼育)

### (2) 事業進捗上、早急に実施する必要がある事業・・・142,878千円

#### ① 現年発生補助災害復旧事業・・・125,000千円

大雨の被害により、法面崩壊した市道について、市民生活の安全を確保するため、早期普及を目指す。また、出水期に備えて災害普及費を増額する。

- ・市道一里山高牧線法面復旧事業・・・補正額 5,000千円(総事業費 29,000千円) 市道 一里山高牧線復旧工事
- ・出水期の災害復旧費の増額・・・補正額 120,000千円

#### ② 返還金14,341千円、③ システム改修1,100千円、④ 鹿屋高校創立(100周年)記念事業1,000千円

#### ⑤ 高須墓地高木伐採1,437千円、など



太陽光発電設備



市道 一里山高牧線復旧工事

## (第4号補正予算額 448,381千円) (主なる事業)

### 1. 市民生活支援・・・事業費 132,300千円

- (1) 住民税均等割のみ課税世帯支援事業・・・事業費 96,300千円
- (2) 下水道事業会計物価高騰対策事業・・・事業費 36,000千円

### 2. 事業者支援・・・事業費 316,081千円

- (1) 福祉施設等物価高騰対策支援事業・・・事業費 90,258千円
  - ① 障がい福祉施設物価高騰対策支援事業・・・事業費 16,395千円
  - ② 保育所等物価高騰対策支援事業・・・事業費 38,295千円
  - ③ 介護施設等物価高騰対策支援事業・・・事業費 35,568千円
- (2) 公衆浴場燃料価格高騰対策支援事業・・・事業費 2,584千円
- (3) 農林水産物価高騰対策支援事業・・・事業費 166,686千円
  - ① 施設園芸等燃料価格物価高騰対策支援事業・・・事業費 5,810千円
  - ② 養殖用配合飼料価格物価高騰対策支援事業・・・事業費 18,766千円
  - ③ 畜産経営緊急支援事業・・・事業費 142,116千円
- (4) 新商品開発等設備導入支援事業・・・事業費 43,772千円
- (5) 地域公共交通等燃料価格高騰対策支援事業・・・事業費 12,781千円
  - ① 路線バス・タクシー燃料価格高騰対策支援事業・・・事業費 2,020千円
  - ② 貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援事業・・・事業費 10,761千円



「夏を彩る花火」7/8リナシティかのや

暑さ、厳しき折柄、  
くれぐれもご自愛の程  
お祈り申し上げます。

